ロングステイ観光学会

NEWS　LETTER（会報）

2022年度　第1号　2023年2月6日発行
編集人・発行人：理事　野口洋平
（杏林大学　地域連携センター　准教授）
学会ウェブサイト：https://www.asjlt.jp/

【第７回年次大会　第一報】

　第７回の年次大会についてご案内申し上げます。会員をはじめ、ロングステイ観光に関心を持つ多くの皆さまの参加をお待ちしています。詳細は大会案内、公式ウェブサイトをご覧ください。

1. 開催概要
開催日：2023年2月25日（土）13:30～17:40
会場：オンライン（Zoom）
　　　※ 発表者、参加者の方にはZoomのURLを連絡します。
テーマ：ロングステイと休暇制度
13:30～13:40　開会の挨拶
13:40～14:00　自由主題報告セッション（20分×1件）
14:00～15:30　分科会報告セッション（30分×3件）
15:40～17:40　シンポジウム
テーマ：ロングステイと休暇制度
司会：金振晩氏（帝京大学）
基調講演：梅川智也氏（國學院大学）
パネリスト：梅川智也氏（國學院大学）
　　　　　　大沢彰氏（日本テレワーク協会）
　　　　　　Philip Wijers氏（元オランダ大使館）
　　　　　　守屋邦彦氏（公益財団法人日本交通公社）
※ 発表件数等により時間が前後する可能性がございます。

2. 参加申込
（1）大会参加費

正会員・準会員・学生・会員以外：無料

（2）申込方法

参加を希望される方は、2 月 18 日（土）までに次の出欠確認入力フォームから事前参加のお申込みをお願いいたします。

参加申込みフォーム：https://forms.gle/hzvkwSNnrp32gx7p6

（右記 QR コードと同一）

【理事会報告】

2022 年度　第 1 回　理事会
日時：2022 年 5 月 21 日（土）9:00～10:00／オンライン Zoom
出席者：安島会長、弓野、泉、福永、山田、松山、辻野、篠崎、金、古本、鈴木、野口、花井
事務局：鶴田

１．審議事項

（1）会員状況の確認

- 鶴田氏より、5 月 21 日現在の会員状況（会員 65 名、賛助会員 7 社）が報告された。

（2）2021 年度事業報告及び決算報告

- 資料 1 に基づき、金理事より 2021 年度事業報告が報告された。
- 資料 2 に基づき、鈴木理事より 2021 年度決算報告がされた。

（3）2021 年度監査報告

- 資料 3 に基づき、篠崎監事より 2021 年度監査報告がされた。

（4）2022 年度事業計画及び予算報告

- 資料 4 に基づき、金理事より 2022 年度事業計画が報告された。
- 資料 5 に基づき、鈴木理事より 2022 年度予算報告がされた。また、次年度以降の決算・予算報告について、前年比を載せるなどの検討することになった。

（5）2022 年度の総会について

- 金理事よりこの後開催される総会のプログラム及び出席予定者数（当日出席 14 名、委任状 15 名）が報告された。

2022 年度　第 2 回　理事会
日時：2022 年 6 月 18 日（土）9:30～10:30／オンライン Zoom

出席者：安島会長、弓野、泉、山田、松山、金、古本、花井
事務局：鶴田
１．会員状況の確認
- 鶴田氏より、6月18日現在の会員状況（会員66名、賛助会員7社）が報告された。
２．HPリニューアルの件
- 弓野理事よりHPリニューアルの件について、ワーキンググループで議論された内容について報告された。
  - トップページはスクロール方式にする
  - 学会の意義や活動内容がわかりやすく伝わるようにする
  - 会員向けコンテンツについては共通パスワード方式とする
  - 具体的なコンテンツ（記事）の作成については、改めて理事会メンバーに協力を仰ぎたい
３．分科会申込状況
- 花井理事より、6月18日現在の申し込み状況（0件）が報告された。
３．定例研究会の件
- 金理事より、第1回目の定例研究会の日時及び公開範囲の検討について議題が提起された。
- 定例研究会は幅広く無料で公開するものとする。日時は第1候補を9月3日（土）、第2候補を8月20日（土）とし、山田理事と弓野理事に担当いただくことになった。詳細については次回理事会で検討することになった。
５．その他
- 古本理事より、大学コンソーシアム八王子より依頼のあった学生発表会への後援について議題が提起された。学会として後援することが承認された。

2022年度　第3回　理事会
日時：2022年7月23日（土）10:30～11:30／オンラインZoom
出席者：安島会長、弓野、泉、山田、松山、辻野、金、古本、鈴木、野口、花井
事務局：鶴田
１．会員状況の確認
- 鶴田氏より、7月22日現在の会員状況（会員66名、賛助会員7社）が報告された。
２．HPのリニューアルの件
- 弓野理事より、HPリニューアル案及び費用（初期費用、年間保守費用）について報告され、承認された。
- 初期費用　475,200円　年間保守費用　206,800円
- 年間保守費用に含まれる「公開後のサイト調整　60,000円」（WEBサイトのデザイン等

の微修正（10 時間程度））については、毎年必要に応じて調整する

- スマホ対応をするとともに、学会ユーザの多くは PC からアクセスすることが予想されるため、リニューアルについては PC からの見やすさも重視するよう、HP リニューアル委託先に要請することになった。

３．分科会の申し込み状況

- 花井理事より、現時点での申し込み状況（0 件）が報告された。

４．定例研究会の件

- 山田理事、弓野理事より、第 1 回定例研究会（9/3（土）10:00～11:00）の案について報告された。
- 第 2 回定例研究会を 11 月に実施することが承認された。
- 理事会メンバーが持ち回り（チーム）で定例研究会を担当することになった。
- ゲストスピーカーを招聘する場合は、謝礼 1 万円（1 名あたり）とし、1 回あたりの上限を 2 万円とする。ただし、学会員がゲストスピーカーの場合は謝礼は支払わない。

2022 年度　第 4 回　理事会

日時：2022 年 10 月 22 日（土）9:30～10:20／オンライン Zoom

出席者：安島会長、金、鈴木、辻野、溝尾

事務局：鶴田

１．会員状況の確認

- 資料をもとに会員状況が確認された。一般の会員数が 68 名となり、過去最大の会員数となっている。

２．分科会の申込状況

- 3 件の申し込みがあることが報告された。2 件が助成金あり、1 件は助成金なしで、申請金額は予算内に収まっている。

３．年次大会開催について

- 審議の結果、「ロングステイと休暇制度」をテーマとすることで了承された。基調講演者として白坂蕃東京学芸大学名誉教授、パネリストとして厚生労働省関係者、企業の関係者、澤の屋関係者が候補として挙げられた。このほか今日欠席の理事からも適任と思われる候補者を推薦してもらうこととなった。
- 第 1 候補を 2 月 25 日（土）の午後とすることとなった。第 2 候補は 3 月 11 日（土）。参加者が多く見込まれる日程で後日決定する。
- 昨年本部が置かれた杏林大学の関係者が本日は欠席のため、後日検討することとなった。
- 大会告知にかかわるニュースレターの発行については広報担当の野口理事と相談して進めることとなった。

５．その他

- 次々回以降の研究会の担当者について検討された。次回総会時に行う場合は金理事、花井理事が担当する予定。ほかにも候補者がいるため、事務局が整理し報告することとなった。また官公庁、行政関係者含め非会員の研究会への参加を促していくことが確認された。11 月 26 日の研究会は現時点で 6 名の申し込みがあることが報告された。

2022 年度　第 5 回理事会
日時：2022 年 12 月 10 日（土）9:30～11:00／オンライン Zoom
出席者：安島会長、金、鈴木、福永、古本、山田、弓野
事務局：鶴田

１．会員状況の確認
- 正会員 69 名、賛助会員 7 社となっている。

２．年次大会について
- テーマは「休暇制度とロングスティ」とし、2 月 25 日に開催することになった。由報告 2 件、分科会報告 3 件となっている。
- パネルディスカッションにおいては、基調講演を國學院大學の梅川智也氏に依頼することとした（安島会長が担当）。パネリストの候補として、テレワーク協会の関係者、厚労省の働き改革担当者へアプローチすることにした（金理事か担当）。また、コーディネーターとして泉理事に依頼することとした（安島会長が担当）。
- 詳細が決まり次第、メール等にて理事会で確認することにした。

３．ニュースレターの発行について
- 年次大会のプログラムが決まり次第、発行することにした。

４．その他
- HP 改定について報告があり、新しい HP を公開し運用することにした。

2022 年度　第 6 回　理事会
日時：2023 年 1 月 21 日（土）9:30～10:20／オンライン Zoom
出席者：安島会長、泉、金、鈴木、福永、古本、野口、山田、弓野
事務局：鶴田

１．会員状況の確認
- 前回の理事会から変動なく、正会員 69 名、賛助会員 7 社となっている。

２．年次大会について
- 自由報告 2 件、分科会報告 3 件となっている。
- 「ロングステイと休暇制度」をテーマとしたパネルディスカッションの登壇者は、既に決まった梅川智也氏（國學院大學）、大沢彰氏（テレワーク協会）に加えてコーディネーターは金理事が担当することとし、他の候補として JTBF の守屋邦彦氏とオランダ在中

の方（弓野理事が担当）にお願いすることとした。

- 詳細が決まり次第、メール等にて理事会で確認することにした。

３．ニュースレターの発行について

- 年次大会のプログラムが決まり次第、発行することにした。

４．その他

- 次回の理事会は 2 月 25 日の年次大会前に開催する（時間未定）。

【事務局より】

本学会では新規会員を募集しています。お近くに関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

本学会に入会するためには、所定の入会申込用紙を送付いただいた上で、理事会で承認された後に入会登録手続きを行います。入会の通知は、許可後に郵送にてお送りいたします。入会希望者は、下記要領をよくお読みの上、入会申込書を下記事務局まで郵送して下さい。

■入会について■

一般財団法人　ロングステイ財団

〒102-0084　東京都千代田区二番町 9 番 3 号　THE BASE 麹町

TEL：03-6910-0681

FAX：03-6910-0682

メール：info@asjlt.jp

http://www.asjlt.jp/entry/entryinfo

■入会後のお問い合わせ■

帝京大学　経済学部観光経営学科　花井研究室

〒192-0395　東京都八王子市大塚 359 番地

電話：042-678-3363

メール：society@asjlt.jp

【編集人・発行人より】

長期滞在型・ロングステイ観光学会のニューズレター（会報）では、会員の皆さんからの情報を募集しております。

学会の目的に合った情報、会員のあいだで共有すべき情報などをお寄せいただきたいと思います（掲載の可否は理事会で決定します）。

編集人・発行人：理事　野口洋平（杏林大学地域連携センター　准教授）

〒181-8612　東京都三鷹市下連雀 5-4-1　杏林大学

電話：0422-47-8000（代表）

FAX：0422-47-8077（共用）

メール：noguchi@ks.kyorin-u.ac.jp

■